

北海道札幌あいの里高等支援学校 学校だより

青 藍

令和6年度 第1号 2024年5月24日発行

学校教育目標
Go for your dream.
『夢のために、ベストを尽くす』
Sapporo.Ainosato.K.S -今の自分を超え、より高みをめざそう-

北海道札幌あいの里高等支援学校

〒002-8074 札幌市北区あいの里4条7丁目1-1

(電話) 011-770-5511

「生徒が主役の学校づくり」

校長 ^{いま} 今 ^い 井 ^{あき} 章 ^{ふみ} 文

この度、4月に校長として着任いたしました。着任から今日まで、生徒たちの挨拶や教室等から聞こえる声に毎日、元気をもらっています。

さて今年度、4月9日の入学式では、64名の新入生を迎え、第2学年62名、第3学年67名、全校生徒193名で教育活動がスタートしました。2か月ほどが過ぎましたが、今後、様々な場面で生徒たちの活躍を大いに期待いたします。

着任に当たり、本校の学校教育目標である「Go for your dream 『夢のために、ベストを尽くす』～今の自分を超え、より高みをめざそう～」をどのように捉え、どう学校経営につなげるかを考えました。

生徒が本校での学校教育を終え社会に出た中で、「一人一人が活躍し、豊かに生活するために必要な力を付ける」ということ、「限りある学校生活の中で、何から、どのような力を付けるか」ということを本人、保護者と教職員が共に理解し、生徒がその力を確実に身に付けていくことが“今の自分を超え、より高みを目指す”ということと解釈をしました。

また、有意義で質の高い経験や体験をたくさん積むことが大切であることから、教育活動の中で実体験を重視し、五感で感じる授業や具体的な経験や体験を積み、これらのことを通して、その後の生活に見通しを持ったり、期待したりできるようになってほしいと願っています。見通しや期待は、楽しみや喜びにつながります。

入学式の式辞で、この学校は「生徒が主役の学校です」と申し上げました。主役が力を発揮するためには、バイプレーヤー(脇役)の存在が必要ですし、その力量によって主役や演出に大きく影響を与えます。学校の主役である生徒にとって、本校が自己実現をする場となり、生き生きと学び、信頼できる居場所となるよう、私たち教職員・保護者は、生徒たちのバイプレーヤーとして、力を合わせて支援していきたいと考えております。

今年度の本校での教育が、生徒の自立と社会参加を促す、特別支援教育の専門性に基づいた質の高い指導・支援のもと、教職員と保護者の皆様と地域の皆様が一体となり、生徒たちにとって学びの多い教育活動をたくさん行い、共生社会の形成が一層図られるよう実践を積んでいきたいと考えています。今後とも御支援と御協力をいただきますようお願いいたします。



学年紹介

1 学年

4月10日に入学式が行われ、64名の新入生が仲間入りを果たしました。中学時代に比べて、通学に時間がかかったり、学校の中で教室が分からなくなったりしながらも、新しい環境に慣れようと頑張っている姿が様々な場面で見られるなど、とてもアグレッシブな学年です。

1年生の学年目標は、「あいの里 BASE -ここから始めよう!-」です。まずは、学校生活の土台を作ることを目標に、日々の生活を送っていくことを目指します。また、学校の中に自分の居場所を見つけて欲しいという願いも込めています。生徒が安心・安全に登校し、期待をもって下校できるようにサポートしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。(文責:宮 丸 恭 平)

2 学年

昨年度は、「根っこや幹を育てよう!」と、学校に通い続けた生徒たち。苦手な授業があっても、友達と気まづくなっても、先生に注意された翌日でも、登校してきては、先生や友達に愚痴ったり相談したりしながら、たくましく成長してきました。

さて今年度は、「枝を伸ばそう!」。昨年度育てた幹から、たくさん挑戦をして枝を伸ばしたらいい、折れたらまた挑戦したらいい、と新2年生は頑張っています。安心して失敗できる環境の中で、失敗を恐れて縮こまることなく、62本のそれぞれの木が伸び伸びと成長できるよう、保護者の皆様の力もお借りしながら、生徒を支援、指導していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(文責:板 橋 敦 子)

3 学年

1年生では自分も友達も楽しく安全に過ごすこと、2年生では自分も友達も共に成長し、2年生としての力を高めることを目標に自分たちの力を高め、成長を続けてきた3年生。今年は3年生として、社会での生活を意識し、自分で考え、行動することを学年の目標にしています。最後の一年、社会との繋がりを意識して教育活動を展開していきますが、それと同時に夢や希望を持って人生を生きることができるよう生徒たちを支援・指導していきたいと思います。今年度も保護者の皆様の御協力をお願いいたします。(文責:鈴 木 奈 都)

新転入者の挨拶

教頭 み 三 うら 浦 たか 貴 のり 徳先生

後志管内(黒松内町)にある余市養護学校しりべし学園分校から着任しました。4月が終わり、生徒の皆さんとは、下校時に挨拶することを通して少しずつお話をさせていただく機会を増やすことができました。私が今年度、目指す姿は「生徒、保護者の皆様、地域の方々とたくさんお話をする」にしましたので、ぜひ、お声がけをお願いします。

また、毎日の学校生活では、「優しさ」を伝え、「優しい気持ち」を育むことを大切にしたいと考えております。そのために、目の前にいる生徒一人ひとりに思いを巡らせ、全力を尽くします。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

はやし 林 やす 康 お 雄先生(1年2組担任)

この度、白樺高等養護学校から赴任いたしました林康雄と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

毎日新たな発見や驚きがあり、新鮮な気持ちで毎日を過ごせることに、感謝しています。

また、生徒の皆さんの元気な挨拶、学習に一生懸命に取り組む姿にいつも「力」をもらっています。

これからも明るい笑顔でいられるよう、安心して未来に向けて前に歩めるよう、尽力していきたいと思っております。

三 浦 正 明先生（1年4組副担任）

この度、拓北養護学校から赴任しました三浦です。1年食品デザイン科、副担任として主に作業学習、数学、職業を担当します。食品デザイン科の作業では、製菓・製パン作業、縫工作業に取り組みます。

生徒たちには、お客様の笑顔を思い浮かべ、働く喜びを感じながら作業に取り組んでほしいと願います。併せて、生徒たちが仲間と学校生活を謳歌し、夢に向かって歩む姿を応援していきたいと考えます。よろしくお願いいたします。

宮 澤 明 美先生（1年6組担任）

この度、石狩翔陽高等学校から赴任いたしました。札幌あいの里高等支援学校で3校目、特別支援学校での勤務は1校目になります。

今年度は普通科1年6組の担任として、クラスはもちろん、1年生の皆さんと楽しく、充実した日々を過ごしていきたいと思っています。教科は家庭科、国語、理科、保健体育など様々な学習のサポートに入ります。まだまだ不慣れな部分が多々ありますが、保護者の皆様に御協力いただきながら、生徒の皆さんの気持ちに寄り添い、ともに歩んでまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

飯 田 勝 美先生（2年2組担任）

札幌養護学校白桜高等学園から参りました飯田勝美です。今年度は、環境・流通サポート科2年2組の担任、教科は、国語・体育・理科・体力づくり・作業を担当させていただきます。『明るく楽しく元気よく』をモットーに生徒の皆さんと何事も全力で取り組みたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

吉 田 香先生（2年5組担任）

空知の雨竜高養護学校から赴任してきました。食品デザイン科の2年5組の担任としてお世話になります。今までも職業学科に所属することが多く、社会人に向けての基盤作りをサポートさせていただきました。卒業に向けて微力ではありますが、本校の生徒を支えていけたらと思っています。

保護者の皆様にもご協力いただく場面が多々あると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。

小 林 直 子先生（1年5組担任）

この度、帯広養護学校より赴任いたしました。福祉サービス科1年5組の担任としてだけでなく、学校生活全体をとおして、たくさんの生徒の皆さんと関わることができたらと考えております。生徒のみなさんと時間を共有し、よりよい学校生活を送ることができるよう努めて参ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

田 屋 覚先生（1年7組副担任）

この度、新篠津高等養護学校から本校へ赴任しました田屋覚（たやさとる）と申します。

前任校では、主にコーヒー豆加工や村のお店に出品等の作業学習を担当させていただきました。あいの里高等支援学校では、普通科を担当することになり、「あいの里」をベースに、教科学習や総合（総合的な探究の時間）の学習の経験から自分で考えて行動できる生徒の成長を育みたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

前 田 信 幸先生（2年4組副担任）

あいの里高等支援学校に4年ぶりに戻って来ました。4年前当時の1年生と考えたアイネちゃんが今も学校の中に残っていて、それどころか、ファンの生徒がいることに驚き、感動しました。この縁を大切に、生徒たちと一緒に、このアイネちゃんをよりたくさんの人達に愛されるキャラに育てていきます。頑張ります。よろしくお願いいたします。



大 高 美菜子先生（指導実習助手）

この度、空知の美唄尚栄高等学校から赴任いたしました。福祉サービス科の作業の時間で一緒に学習します。

ご縁があり、このあいの里高等支援学校で生徒の皆さんと出会えたことはとても嬉しく、毎日『今日はどんなことがあるかな』とワクワクして過ごしています。これから皆さんの良いところをたくさん見つけ、皆さんの元気のお裾分けをもらい、私自身も皆さんと共に成長していきたいと思っています。

これからどうぞよろしくお願いいたします。

木 村 鈴 音先生（2年7組副担任）

この春、札幌あいの里高等支援学校に初任で参りました。主に2学年普通科の情報・国語・総合・職業を担当し、体力づくりなども入らせていただきます。初めての経験ばかりで戸惑うこともありますが、素直で元気な生徒達の姿に毎日励まされています。

私自身の日々の成長が生徒の良き見本となれるように精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

小 山 翔 平先生（3年6組副担任）

この度、札幌東陵高等学校から参りました。担当教科は保健体育と体力づくりです。

着任して早々の入学式の準備にて在校生の皆さんが声をかけあいながら手際よく準備をする姿や、校歌と国歌の練習で元気よく歌う姿を見て、仲間との絆や学校への愛を感じ、心から感動しました。

これからの学校生活、素直で何事にも一生懸命なあいの里の皆さんとともに学び、ともに成長し、ともに感動していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

笹 川 恭 志先生（2年9組担任）

この度、札幌工業高等学校から赴任しました笹川恭志（ささかわ きょうじ）と申します。

2年9組の担任を任せていただくことになりました。高等支援学校勤務は初めてで、日々新鮮な驚きの連続です。一番の驚きは生徒たちの何事にも一生懸命な前向きさです。これから私も生徒たちと一緒に何事にも前向きに取り組み、少しでも生徒の手助けができればと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

横 山 博 子先生（養護教諭）

この度、虻田高等学校から参りました、養護教諭の横山博子です。初めて高等支援学校で勤務することになり、着任前はとても不安でした。

しかし、生徒や先生方の熱心な取り組みや、優しい対応を目の当たりにして、不安はすぐに吹き飛びました。

これから関係の皆様と協力しながら、生徒が安全に安心して学ぶことができるよう努力いたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

≧ 2 学 年 宿 泊 研 修 ≦

5月9日(木)～10日(金)、宿泊研修に行ってきました。初日の富良野自然塾では、インストラクターから「地球環境」を学びながら、ゴルフ場跡地だった場所を3時間掛けて歩きました。固い地面をスコップで掘って木を植えたり、目隠しをして裸足で道を歩いたりするなどの活動も大変貴重でした。終了後は自然塾を主宰する倉本聡さんとお会いすることができ、引率団が感激する一幕もありました。

2日目は旭川市内の自主研修。旭山動物園、旭川市科学館や博物館、北鎮記念館など各クラスで事前に見学場所や昼食場所の計画を立て、活動しました。

ルールについて、集団で活動することについて、そして思いやりについて考える2日間となりました。今後の指導に生かしていきます。（文責：板 橋 敦 子）



令和6年度がスタートしました。

皆さま、今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

